

副官ヨリ第十師團參謀長へ電報

一師防三返、師團長、幕僚、工兵隊長ノ視察
差支ナシ、他團隊長ハ今回ハ認可セラリス、依命

副官ヨリ陸軍運輸部長へ電報

昭和十年一月九日

第五、第十、第十一師團ノ師團長、幕僚中教
育訓練ニ関係アル者、工兵隊長ノ神洲丸ノ
視察ハ大臣ノ認可ヲ要セス貴官ニテ處理差
支ナシ

0620

防備
防備

陸軍
密受第
七
號
昭和
10.1.7
常務
第
號
陸軍

秘

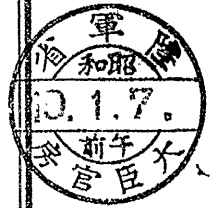
電報譯
一月四日
日午前後
五時三十分
著發

大臣宛
發信者
第十一師團長

一一師防三

一月十一日師團長以下幕僚及團隊長十七名
神州丸ヲ見学シ度ニ付許可相成度申請ス

恭
賀
七



電報譯

月 日 午前 午後 二時 五分 著

第 二 號

副

官 宛

發信者

第十一師團參謀長

十一師團參謀長 一月四日附十一師團參謀長 申請之依

見等者 官氏名 左ノ如ク ナルニ付 承知相成度

尚申請中 拾七名トアルニ 拾五名ナルニ付 爲念

中 將

古 莊 幹 郎

家 長 大 佐

重 藤 千 秋

家 長 中 佐

下 山 琢 磨 石

家 長 少 佐

山 本 木 十 一 郎

家 長 少 佐

多 田 勇 夫

家 長 大 尉

黒 川 朝 幸

少 將

中 村 音 吉

家 長 大 佐

館 余 惣

館 庫

陸軍電信著信紙 8620

局番 四 受信時分 年 二時 五分 手数 セ 著信番號 二	局設 官 二八五号 ぜ ンツウジ 一ニ コー時一〇分 附日 陸軍省 10.13. 電信取扱所	定指 本 一 一シホ ウ(四)一ツキ四ヒツケ一 一シホ 一 シメイサノゴ トクナルニツキセウチアイナリタシナホシンセイチウ一七メイトアルモ 一 五メイナルニツキネンノタメチウセ ウフルセウモトヲ、ホタイサシゲ トウチアキ 一 ホチウサシモママタツマ、ホセウサミキト一口ウ、ホセウサタタ イサヲ、ホタイイ 一 クロカワアサユキ、セウセウナカムラオトキチ、ホタイサタチヨソウ、ホタイサホンダ 一 マサキ、ホタイサクマヲ イケイ一、ホタイササカモトジ ユン、キタイサタムラノゴ 一 文キ、ホウタイサイシカワマサヨシ、ゴタイサヤマウチアキラ、シチウサモリナガ タケヲ 一 一シオコ
--	---	---

注意
 受信時刻ノ表示出ヨリ下アルハ午前十トアルハ午後ヲ示ス

0294



陸軍受第一四三六號



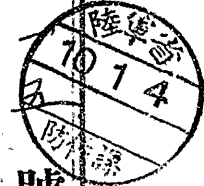
電報譯

一月二八日 午前午後 三時五分 著發

陸軍大臣宛 發信者 第五師團長

一月十日當師團工兵隊神州丸使用訓練ヲ團隊長
ニ見學方認可申請ス

第五號



9640

防備
陸軍

陸軍大臣宛
電報譯

陸軍大臣宛
10.17
防備課

陸軍大臣宛
10.17
防備課

月 月
前 前
後 後
時 時
分 分
著 著

號

大臣宛 發信者 第五号

十二月二十八日申請、神洲丸昇學、件 命合之、中

止ス

陸軍

陸軍電信著信紙 4620

文	本	定指	入信委員 人名	局發	局著
	シオオ		リクグ・ンセウ リクグ ンダ イジン	官 四三 ヒロシマ 五九〇 コ一 時一七分	一 通過 番號
	一ニツキニハヒ シンセイノ シンシユウ マルケンガ				受信 分 午 二 時 二分
	クノケンツゴ	事記			技手 オオタ
	ウニヨリチウ シス、五				著信 番號 〇

注意

受付當日受信セシ電ノハ月日ヲ記入セズ
受付時刻ノ表示中「コ」トアルハ午前「ク」トアルハ午後ヲ示ス

陸軍省

陸軍省
10.1.7
所扱取信電